

学部 / 人間科学領域 / 国際

科目コード : 110507

ドイツ語 German

担当教員 高橋 麻帆

実務経験

開講年次 1年次後期

単位数

1

授業形態

演習

必修・選択

選択

時間数

30

Keywords

学習目的・目標

自分の日常生活をドイツ語で表現できるようになること、四技能の習得（聞く・話す・読む・書く）を目指します。

隣の人とペアを組んで対話をしながら表現を覚えましょう。
同時に、初級文法も学習していきます。

身近なテーマ（例えば、専攻、趣味、家族、食事、1日の生活、休暇）と場面を扱いながら、基本的な語彙や文型を学習します。

授業計画・内容

回	内容
1	文字と発音
2	人と知り合う（1）—お名前は
3	人と知り合う（2）—ご出身は、お住まいは、お元気ですか
4	人と知り合う（3）—こちらは～さんです
5	人と知り合う（4）—お電話番号は
6	専攻と言語（1）—専攻は
7	専攻と言語（2）—今日はドイツ語の授業があります
8	趣味（1）—あなたの好きなことは
9	趣味（2）—ドイツ人の好きなことは
10	食事（1）—好きな食べ物は
11	食事（2）—ドイツの食事
12	家族と職業（1）—これは私の家族です
13	家族と職業（2）—ご兄弟はいますか
14	持ち物（1）—～はドイツ語で何といいますか
15	持ち物（2）—この～をどう思いますか

教科書

佐藤修子他『CD付きスツェーネン1場面で学ぶドイツ語』三修社

参考図書等

評価指標

演習（20%）・レポート（20%）・筆記試験（60%）

関連科目

教員から学生への
メッセージ

文法の細かい規則にこだわらず、実践的なドイツ語が身につくように、たくさんの表現を暗記しましょう。その暗記した表現を少し変更することで、ドイツ語が出来るようになります。